



報道関係者各位

令和8年(2026年)5月8日

関西大学

学校法人近畿大学

株式会社丸善ジュンク堂書店

ひのえうま  
「丙午」生まれの2人の社会学者が対談イベントに登壇  
60年に一度巡る「丙午」の真実に迫る

関西大学社会学部(大阪府吹田市)教授 吉川徹と、近畿大学社会連携推進センター(大阪府東大阪市)教授 奥田祥子は、令和8年(2026年)5月23日(土)に、MARUZEN&ジュンク堂書店梅田店(大阪府大阪市)が主催する、「丙午」をテーマとした対談イベントに登壇します。60年に一度巡る「丙午」の年に、丙午生まれの2人がその実像に迫ります。



関西大学社会学部教授 吉川徹



近畿大学社会連携推進センター教授 奥田祥子

【本件のポイント】

- 60年に一度巡る「丙午」をテーマとした対談イベントを MARUZEN & ジュンク堂書店梅田店で開催
- 関西大学と近畿大学から、丙午生まれである2人の社会学者が登壇
- 迷信が社会に与えた影響をデータと実証研究から読み解くとともに、当事者女性の実体験を紹介

## 【本件の内容】

令和 8 年（2026 年）は、60 年に一度巡る「丙午」の年です。前回の昭和 41 年（1966 年）には、「丙午生まれの女性は気性が激しい」といった迷信が広く流布し、出生数が前年より約 25%減少するなど、社会に大きな影響を及ぼしました。

関西大学教授で計量社会学者の吉川徹は、令和 7 年（2025 年）出版の自著『ひのえうま—江戸から令和の迷信と日本社会』（出版：光文社）において、この現象を計量社会学の手法で分析し、反響を呼んでいます。一方、丙午生まれの女性である近畿大学教授の奥田祥子は、自身が社会問題に興味を抱き、研究者・ジャーナリストを志すルーツとなったのが「丙午」であったことから本テーマに関心を寄せてきました。今回、話題を集めている自著『等身大の定年後—お金・働き方・生きがい』の出版社である光文社（東京都文京区）の協力を得て 2 人の社会学者による対談イベントが実現しました。

イベントでは、「丙午」の迷信がどのように生まれ、社会に受け入れられていったのか、人びとの行動や価値観に影響を与えてきたのかを、データと実証研究の視点から読み解きます。また、そもそも「丙午」とは何なのか、語り継がれてきた迷信はどこまで事実なのかなど、奥田自身の経験も交えながら対談するとともに、今年還暦を迎える「丙午」生まれの方々にエールを送ります。

## 【開催概要】

日 時：令和 8 年（2026 年）5 月 23 日（土）16：00～17：30

場 所：MARUZEN&ジュンク堂書店梅田店 4 階イベントスペース

（大阪府大阪市北区茶屋町 7-20 チャスカ茶屋町、阪急各線「大阪梅田駅」茶屋町口から徒歩約 3 分）

対 象：一般の方（会場観覧は定員 25 人、要事前申込）

参 加 費：会場観覧 1,100 円（税込）

オンライン視聴のみ 1,100 円（税込）

オンライン視聴（書籍『ひのえうま』付き）1,760 円（税込）+別途送料

オンライン視聴（書籍『等身大の定年後』付き）1,738 円（税込）+別途送料

オンライン視聴（書籍『ひのえうま』・『等身大の定年後』付き）2,728 円（税込）+別途送料

購入方法：下記ホームページから購入

<https://onlineservice.maruzenjunkudo.co.jp/products/j70065-260523>

販売期間：〈会場観覧〉令和 8 年（2026 年）5 月 23 日（土）15：00 まで

〈オンライン視聴のみ・書籍付き〉令和 8 年（2026 年）6 月 7 日（日）12：00 まで

お問 合 せ：MARUZEN&ジュンク堂書店梅田店 TEL：06-6292-7383（10：00～22：00）

## 【登壇者プロフィール】

吉川 徹（きっかわ とおる）

所属：関西大学社会学部

職位：教授

学位：博士（人間科学）

昭和 41 年（1966 年）島根県生まれ。大阪大学大学院人間科学研究科博士課程修了。大阪大学大学院人間科学研究科教授を経て、現在、関西大学社会学部教授（大阪大学名誉教授）。専門は計量社会学、現代日本社会論。主な著書に、『ひのえうま—江戸から令和の迷信と日本社会』『日本の分断—切り離される非大卒若者（レッグス）たち』（以上、光文社新書）、『現代日本の「社会の心」—計量社会意識論』（有斐閣）、『学歴分断社会』（ちくま新書）、『学歴と格差・不平等—成熟する日本型学歴社会』（東京大学出版会）、『学歴社会のローカルトラック—地方からの大学進学』（大阪大学出版会）などがある。

奥田 祥子（おくだ しょうこ）

所属：近畿大学社会連携推進センター

職位：教授

学位：博士（政策・メディア）

昭和 41 年（1966 年）京都府生まれ。ジャーナリスト。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科博士課程単位取得退学。元読売新聞記者。専門は労働・福祉政策、ジェンダー論、メディア論、医療社会学。2000 年代初頭から社会構造を問うべき問題として男性の生きづらさを追い、職場のハラスメントや介護離職、シニア人材戦力化等を研究。最長で 20 数年にわたり、同じ取材対象者に継続的にインタビューを行い、取材者総数は男女計 2000 人近くに上る。主な著書に、ベストセラーとなった『等身大の定年後—お金・働き方・生きがい』『男性漂流—男たちは何におびえているか』『「女性活躍」に翻弄される人びと』などがある。近著に『抱え込む男たち—ケアで読み解く生きづらさの正体』。

## 【株式会社丸善ジュンク堂書店】

所在地：東京都中央区新川 1-28-23 東京ダイヤビルディング 5 号館 9 階

代表者：代表取締役社長 西川 仁

設立：平成 22 年（2010 年）8 月 2 日

事業内容：各種出版物、文房具類、教材用品、楽器類の販売等

資本金：5,000 万円

ホームページ：<https://corp.maruzenjunkudo.co.jp>

# NEWS RELEASE

## 【本資料の配付先】

大阪科学・大学記者クラブ、東大阪市政記者クラブ

## 【本件に関するお問合せ先】

関西大学 総合企画室 広報課 担当：伊地知、小林

TEL：06-6368-1937 FAX：06-6368-1266 E-mail：[kouhou\(at\)ml.kandai.jp](mailto:kouhou(at)ml.kandai.jp)

※ (at) は @ に置き換えて下さい

学校法人近畿大学 経営戦略本部広報室 担当：坂野、川原

TEL：06-4307-3007 FAX：06-6727-5288 E-mail：[koho@kindai.ac.jp](mailto:koho@kindai.ac.jp)

MARUZEN&ジュンク堂書店梅田店 担当：福嶋

TEL：06-6292-7383